

# TRIM REPORT

株主通信

## 第43期 中間決算報告

2024年4月1日～2024年9月30日

### 株主の皆様へ

#### 売上高、営業利益、経常利益で中間期過去最高を更新

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

当中間連結会計期間における当社グループの売上高は11,361百万円(前年同期比8.7%増)、営業利益は1,856百万円(同10.1%増)、経常利益は1,949百万円(同10.5%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は1,306百万円(同9.4%増)となり、売上高、営業利益、経常利益については中間連結会計期間として過去最高となりました。また、2024年5月14日に公表しました業績予想に対しましては、売上高は中間期業績予想比101.0%、営業利益は同107.9%、経常利益は同108.9%、親会社株主に帰属する中間純利益は同103.7%と、売上高、利益ともに先行して進捗しております。



整水器販売事業においては健康経営に取り組む企業の増加を背景とした企業一括導入や、昨年より注力しておりますスポーツ分野、美容分野への展開が順調に進展しております。人員増強にも引き続き注力しており、更なる販売拡大に向けて鋭意取り組んでまいります。

インドネシアでボトルドウォーター事業を展開するPT.SUPER WAHANA TEHNOでは、TVCMやSNSでのプロモーションが功を奏し、売上高が前年同期比59.0%増と大幅に伸長し、中間連結会計期間で過去最高となりました。

再生医療関連を手掛けるステムセル研究所(東証グロース、証券コード:7096)におきましても、過去最高の売上高、利益を計上しております。同社では新たに東南アジア(ASEAN)での市場開拓を目的に、本年11月、シンガポールに子会社を設立いたしました。

研究開発分野では、本年10月に水素生成効率の高い新電極の開発に関する東京大学との共同論文を国際学術誌に発表いたしました。当技術をもとに、新製品開発、エネルギー分野への展開にも取り組んでまいります。

当社グループは、“快適で健康なヒューマンライフの創造に貢献する”という企業理念のもと、健康・医療をメインテーマに事業を展開しております。「社会は何時の時代も我々の製品を必要としている。」をスローガンに、持続可能な社会の実現に貢献し、当社グループの持続的な企業価値向上、株主価値向上を果たしてまいります。

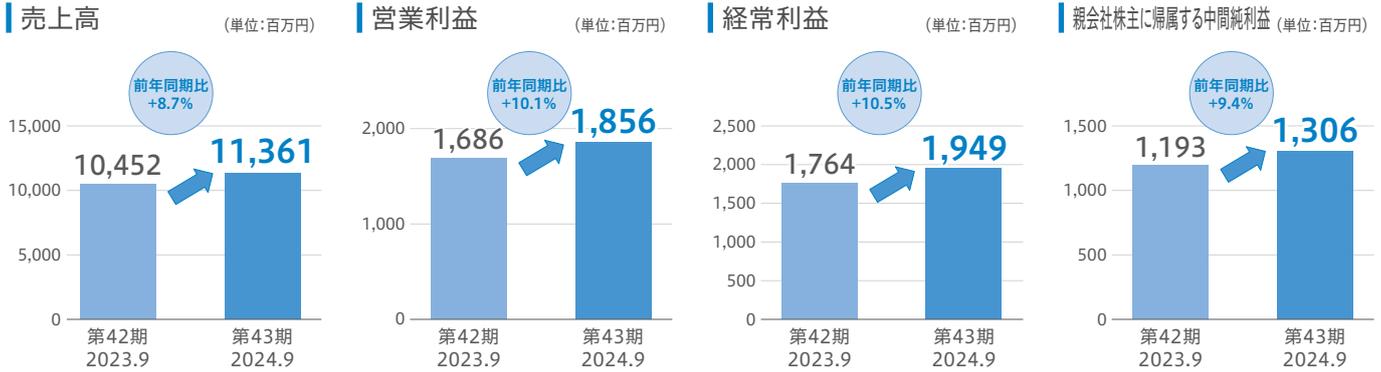
株主の皆様には、今後とも相変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社日本トリム 代表取締役会長兼CEO

森澤 紳勝

## 業績ハイライト：前期比較

売上高、営業利益、経常利益につきましては、中間連結会計期間としては過去最高を更新いたしました。



### 連結貸借対照表 (要約)

		第42期 (2024年3月31日)	第43期中間期 (2024年9月30日)
資産の部	流動資産	22,919	24,635
	固定資産	8,624	7,997
	資産合計	31,544	32,633
負債の部	流動負債	6,630	6,811
	固定負債	1,287	1,412
	負債合計	7,917	8,224
純資産の部	純資産	23,627	24,409
負債・純資産合計		31,544	32,633
自己資本比率 (%)		70.7	70.3

### 資本政策の 基本方針

01  
資本効率性の向上  
目標指標: ROE 10%以上

02  
株主還元強化  
基準: DOE 3%

03  
財務健全性の維持

※ ROE (自己資本利益率) ※ DOE (株主資本配当率) = ROE × 配当性向

## 研究開発

2024年10月14日 Journal of Materials Chemistry A 誌※に東京大学との共同論文が掲載



#### タイトル

「Edge sites on platinum electrocatalysts are responsible for discharge in the hydrogen evolution reaction」  
(白金電極触媒の端部は、水素生成反応における放電に寄与する)

#### ポイント

- ✓ カーボンナノチューブに白金ナノ粒子を融合させた新電極の開発
- ✓ 高効率な水素製造技術
- ✓ 今後新製品開発の他、エネルギー分野への事業展開も視野に

※ 英国王立化学会 (Royal Society of Chemistry / 化学の推進を目的としたイギリスの学術機関) が発刊するフリーアクセスジャーナル。インパクトファクター: 10.7 (2023年)。

# ウォーターヘルスケア事業

WATER HEALTH CARE

## 整水器販売事業

職域

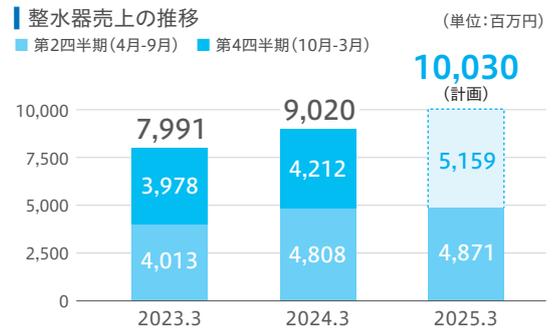
- 職域セミナー数は健康意識の高まりを背景に増加
- 健康経営を軸とした企業一括導入事例が増加
- スポーツ関連、美容関連ルートへの展開加速
- 営業人員採用・育成強化

卸・OEM

- 新規大口OEM先の開拓、既存代理店の活性化
- 海外向け取引へ注力  
(ベトナム、香港、フィリピン、インド他)

カートリッジ

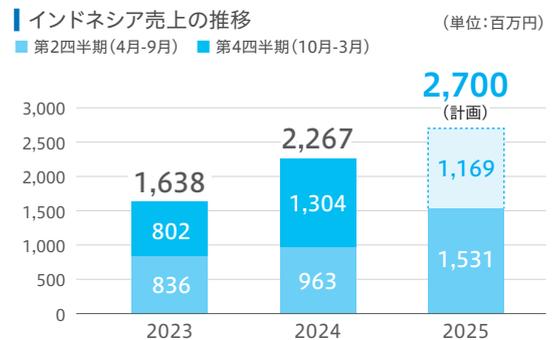
- 情報配信、電話フォローなどの顧客サービスの強化



## インドネシア:ボトルドウォーター事業

### PT.SUPER WAHANA TEHNO

- TVCMやSNS広告などのマーケティング先行投資による認知向上
- 拡大する需要への対応を視野に入れた新工場建設の具体的検討



## 医療関連事業

MEDICAL-RELATED

## 電解水透析事業

- 2025年3月期は下半期2施設導入が確定
- 代理店との連携強化による新規先の開拓
- 医療機器化を視野に、さらなるエビデンスの構築
- 認知拡大を目的とした広報展開
- 2024年7月7日第1回電解水透析研究会学術集会開催

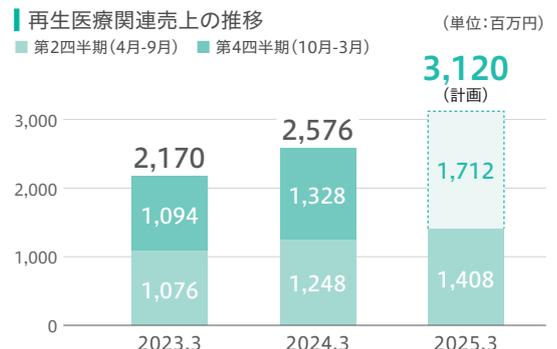


第69回日本透析医学会学術集会・総会ランチョンセミナー

## 再生医療関連事業

### ステムセル研究所 (東証グロース:7096)

- リアル×デジタルの相乗効果で業績拡大
- 様々な細胞のバンキング、またそれらを利用した新たなプロダクトやサービスの開発等の事業展開
- さい帯保管サービス、さい帯由来幹細胞培養上清液製造サービス等
- 強固な財務基盤をベースとし、関連するベンチャー企業への投資やM&Aを積極的に展開
- シンガポールにおける地域統括会社(海外子会社)の設立



2024年6月～放映中!

# 日本トリムブランドCM「水で世界を変えよう」篇

本篇では当社が「電解水素水整水器」によるウォーターヘルスケア事業だけでなく、「電解水透析<sup>®</sup>」を通じて医療分野へも「水」の価値を提供し、社会に貢献することを伝えています。「水」から「医療」へと展開を拓げる日本トリムの取り組みを、広く知っていただきたいという思いから作られたCMです。



メイキング映像入りCMはこちらからご覧いただけます



## 会社情報

### 会社概要 (2024年9月30日現在)

社名	株式会社日本トリム
英文社名	NIHON TRIM CO.,LTD.
本社所在地	大阪市北区梅田二丁目2番22号 ハービスENTオフィスタワー22階
設立	1982年(昭和57年)6月12日
資本金	992,597千円
従業員	711名(連結) 341名(単体)
主な事業内容	電解水素水整水器及びカートリッジ等の製品開発・販売
主な取引銀行	三井住友銀行十三支店 三井住友信託銀行大阪中央支店 三菱UFJ銀行梅田支店

### 株主メモ

証券コード	6788
上場証券取引所	東京証券取引所(プライム市場)
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
単元株主数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び 全国各支店で行っております。
公告方法	電子公告とし、当社ホームページ ( <a href="https://www.nihon-trim.co.jp/">https://www.nihon-trim.co.jp/</a> )に掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による 公告をすることができない場合の公告方法は日本経済新聞に 掲載する方法といたします。

### 株主優待制度のご案内

対象株主	毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された100株(1単元) 以上の当社株式を保有する株主様
株主優待制度の内容	当社が販売する電解水素水整水器1台の標準価格の40%割引、もしくは 浄水カートリッジ1本の標準価格の30%割引が適用されます。

### 株式の状況 (2024年9月30日現在)

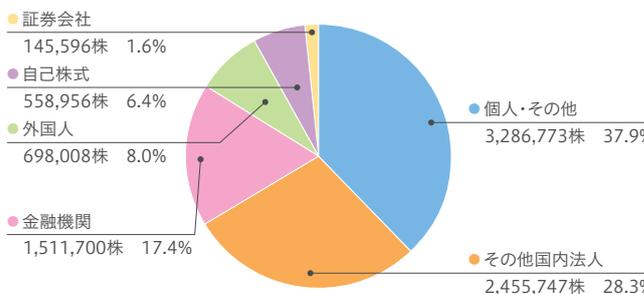
発行可能株式総数	16,000,000株
発行済株式の総数	8,656,780株
株主数	7,218名

### 大株主 (2024年9月30日現在)

株主名	持株数	持株比率
森澤 紳勝	3,350,580株	41.3%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	826,600株	10.2%
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	432,900株	5.3%
株式会社プレミアムウォーターホールディングス	181,500株	2.2%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	170,100株	2.1%
日本トリム従業員持株会	123,579株	1.5%
三谷 禎秀	70,000株	0.8%
光通信株式会社	69,800株	0.8%
BNP PARIBAS FINANCIAL MARKETS	55,300株	0.6%
JP MORGAN CHASE BANK 385781	52,883株	0.6%

※持株比率は自己株式(558,956株)を控除して計算しています。  
なお、当該自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式432,900株を含んでおりません。  
※上記の大株主に記載の森澤紳勝氏の持株数は、本人及び親族が株式を保有する資産管理会社の株式会社ラボレムスが保有する株式数2,120,300株(26.1%)を含めた実質持株数を記載しております。

### 所有者別株式数分布状況 (2024年9月30日現在)



### 当社ホームページのご案内

<https://www.nihon-trim.co.jp/>

当社ホームページでは企業情報、製品情報、IR情報などさまざまな最新情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

